



校訓『誠健勤和』

富良野西中学校

《学校だより》

令和5年8月25日

8月号



## 生成A Iの利用について

校長 千葉 良彦

大きな事故なく無事に2学期を迎えられたことをご報告申し上げます。夏休み中の保護者・地域の皆様のご協力・ご尽力に敬意を表するとともに改めて感謝申し上げます。

さて、巷（ちまた）では「対話型生成A I」が話題になっています。

先日、代表的な“ChatGPT”と、その後発の“Google Bard”に、

【質問】北海道は、なぜ「道」なんですか？

と、まったく同じ質問を投げかけて見ました。

結果、回答の構成や内容、日本語の正確さなど、両者にかかなりの違いを感じました。

2015年に、野村総合研究所とオックスフォード大学のマイケル・オズボーン博士らが行った共同研究で、「10～20年後、現在ある職業の49%がAIによって代替可能になり、消える可能性がある」という衝撃的な発表がなされましたが、それを実感させるツールの出現に素直に驚きつつ、使う側の意識の高さがますます求められる時代になったことを痛感しました。

先月、文部科学省から、学校での生成A Iの使い方について、現時点での暫定（ざんてい）的なガイドラインが示され、職員とも情報共有したところです。いくつか紹介します。



- 生成A Iは発展途上にあるので、生徒の発達段階を十分考慮する必要がある
- 生成A Iにすべてを委ねるのではなく、自己の判断や考えが重要なことを子どもに理解させることが重要
- 各種コンクール作品やレポートなどに、生成A Iの回答をそのまま応募・提出するのは不適切
- 子どもの感性や独創性を発揮させたい場面で、最初から安易に使わせるのも不適切
- グループの考えをまとめたり、アイデアを出す途中で、足りない視点を見つけたり議論を深める目的で使うのは想定できる

このガイドラインは、今後、機動的に改訂を重ねていくそうです。

技術革新やサービス開発が飛躍的なスピードで進展している昨今、ICTの利活用は私たちの生活と切り離せないものになっています。「子どもたちにとって何が最善か」を常に判断の中心に据え、今後の動向を注視していきたいと考えています。

## 8月の西中

ZERO 運動月別目標  
「何事にもベストを尽くそう」

月別 保健目標  
「運動と健康を考えよう！」

## 第13回学校祭 開催間近

第73回学校祭を9月9日（土）富良野西中学校で開催する予定です。今年のテーマは、「魂レボリューション」です。生徒は学級や学年で協力しながら目標達成に向け一生懸命準備をしています。

学校祭当日は、この取組の成果をご覧いただきたいと思っております。

今年は、PTAバザーも実施します。お手伝いご協力いただく保護者の皆様、お世話になります。



マーク考案：高田 さん (3-1)

## — 教育実習 —

8月28日（月）から4週間の日程で教育実習がはじまります。今年度の教育実習生は、高沼（たかぬま）先生1名です。富良野西中学校出身です。配属学級や担当教科は以下の通りです。生徒の皆さんとの4週間の出会い、関わり合いを大切に、高め合ってほしいと思います。高沼先生にとっては、是非、将来、教壇に立つ夢の一步にしてほしいと思います。



氏名	配属学級	担当教科	趣味・特技等
高沼 先生	1年2組	美術	中学校時代は美術部に所属。特技は、早起きとバレエ、ドッジボールです。

## — 一部活動活躍の記録 —

- 上川管内中学校体育大会代表決定戦柔道大会 男子66kg級 3位 中根さん
- 上川管内中学校体育大会代表決定戦サッカー大会 優秀選手賞 下村さん 橋本さん
- 富良野Vリーグ 3位 女子バレー部
- 第68回北海道吹奏楽コンクール旭川地区予選中学生C編成の部 吹奏楽部 銀賞
- 第42回スポーツハウス杯中学生ソフトテニス大会 (211組出場)  
ベスト32 大澤・福田組 ベスト64 前野・入交組
- 富良野沿線中学生ソフトテニス大会新人戦 優勝 女子団体  
優勝 入交・大澤組 3位 西村・福田組
- 第36回富良野ローラークラブ杯中学軟式野球大会 優勝 野球部 優秀選手賞 田野さん



第2回CS協議会を、9月7日（木）18時30分～技術室で開催いたします。協議会委員の皆様のご出席をお願いいたします。

- 5（火）全校集会  
ブレス合唱コンクール
- 9（土）学校祭
- 11（月）振替休業日

- 12（火）布部中と交流
- 13（水）3年学力テスト（総合A）  
常任委員会
- 14（木）富良野高校体験入学

- 22（金）教育実習最終日  
生徒会役員選挙  
上富良野高校体験入学
- 24（日）吹奏楽部定期演奏会
- 29（金）全学年中間テスト

# 令和5年度 富良野西中学校 前期学校評価

上段（生徒） 中段（保護者） 下段（教職員）

質問事項 A: そう思う B: どちらかという思う C: あまり思わない D: そう思わない E: わからない	質問番号			A	B	C	D	E
	生徒	保護者	教職員					
① 授業のはじめの見通し	1	1	23%	57%	13%	3%	5%	
			28%	67%	6%	0%		
② 授業の終わり（単元の終わり）の振り返り	2	2	14%	29%	40%	13%	4%	
			22%	56%	17%	6%		
③ ICTの効果的活用		3	11%	61%	28%	0%		
			17%	34%	36%	10%	3%	
④ 授業内容を他の人に説明できる。	3							
⑤ 個に応じた指導・支援		4						
			37%	42%	21%	0%		
⑥ 学力の保障		1	27%	50%	8%	1%	15%	
⑦ 家庭学習の取り組み (生徒) A2時間以上 B2～1時間 C1時間～30分 D30分未満 E全くしない	4	2	6%	26%	35%	22%	11%	
			19%	34%	39%	6%	1%	
⑧ (保護者) 節度あるゲームやSNSの使用 (生徒) A2時間以上 B2～1時間 C1時間～30分 D30分未満 E全くしない (教職員) タブレットを学習のために使用する指導	5	8	44%	32%	16%	4%	3%	
			21%	41%	27%	10%	1%	
⑨ いじめはどんな理由があってもいけない (保護者) お子様がそう思っている (教職員) そう思う生徒を育てている	6	3	91%	3%	2%	0%	4%	
			81%	16%	1%	1%	2%	
⑩ 相談したいときにだれかに相談できる (保護者) お子様かそう思っている	7	4	47%	53%	0%	0%		
			45%	40%	10%	5%	0%	
⑪ 自分にはよいところがある (保護者) お子様かそう思っている (教職員) そう思う生徒を育てている	8	5	35%	30%	16%	6%	14%	
			29%	48%	17%	2%	4%	
⑫ 先生方が、生徒のよいところを認めている。	9	6	47%	53%	0%	0%		
			41%	29%	3%	1%	27%	
⑬ 楽しく学校に通っている。 (保護者) お子様かそう思っている (教職員) そう思う生徒を育てている	10	7	50%	35%	4%	1%	12%	
			49%	36%	7%	4%	4%	
⑭ 生徒の生命を守るための、安全指導、安全教育が行われている。	9	9	37%	40%	14%	4%	4%	
			32%	63%	5%	0%		
⑮ 学校は、通信、ホームページ、まちCOMIメールなどで情報発信を行っている。	10	10	42%	49%	4%	1%	4%	
			58%	42%	0%	0%		
⑯ (保護者) PTA活動が、活発に行われている。 (教職員) 保護者、地域との連携、協働が行われている。	11	11	15%	41%	6%	0%	37%	
			42%	53%	0%	5%		
⑰ 働き方改革に取り組んでいる。		12						
			26%	37%	37%	0%		

## (前期学校評価の分析)

- ※①、②について、生徒アンケートと教職員評価に違いがありました。2割の生徒が、授業の見通しをもてず、過半数の生徒が授業の振り返りが不足していると考えています。今後、生徒が見通しをもって授業を受けられるよう、授業始めの内容を改善し、毎時間の授業や単元の終わりに、振り返りの時間を確保します。
- ※⑦、⑧の生徒アンケートより、7割の生徒が家庭学習1時間未満で、半数近い生徒が2時間以上SNSやゲームをしていることがわかりました。今後、ご家庭と連携して、タブレット端末を学習に活用できるよう取り組みます。
- ※⑪、⑫の生徒アンケートより、自分に良いところがあるかわからない生徒、先生に自分の良さが認められているかわからない生徒が2割以上いることがわかりました。今後より一層、教職員が生徒一人一人の良さを認め、生徒本人にわかりやすく伝えていくよう取り組みます。
- ※⑬より、1割以上の生徒は、学校に楽しく通えず、2割以上の保護者がお子様か学校に楽しく通えていないとお考えということがわかりました。生徒が楽しく学校に通えるよう、授業改善や学校生活の改善に取り組めます。
- ※⑯の保護者アンケートより、4割近い保護者が、PTAの活動の様子がわからないとお考えです。PTA役員中心に活動の様子の発信に努めていきますので、PTA活動に、ご理解とご協力をお願いいたします。

保護者アンケートに貴重なご意見をいただきましたので、学校としての回答をさせていただきます。

- ① 期末テストをふりかえり、今いちど勉強の仕方や覚え方など教えてもらえれば、うれしいです。  
→ 個別最適な学びができるよう、一人一人にあった学習の仕方を、担任中心に教科担任と連携して指導いたします。
- ② 漢字検定の受験者と受験級の一覧を配布しないで欲しい。  
→ 今後、受験級の確認は個別に行い、漢検受験者の配付プリントには記載しません。
- ③ 水泳授業にインストラクターをつけて欲しい。  
→ 次年度、インストラクターの依頼を計画いたします。
- ④ スキー授業の送迎については教育バスの利用をお願いしたいです。  
→ 現地集合現地解散か、教育バス利用か、事前に希望調査を行い、どちらにも対応できるようにします。
- ⑤ 同じ学年で、学級の足並みを揃えた指導をしてほしい。  
→ 各学級で行う活動については、学年で事前に内容を協議し、調整します。
- ⑥ エアコンを設置して欲しい。また、真夏のジャージ登校をもっと快適に楽にしてほしい。  
→ 現在、エアコンは保健室にのみ設置しています。今後、教室等にも設置するよう市に要望しています。気温や湿度の高い日は、Tシャツやハーフパンツでの登校も可としています。
- ⑦ 子供の学力向上の為に力添えをお願いしたいです。行事等の準備期間内で、短縮授業を行うと未達成な部分心配です。  
→ 行事の準備は、限られた時間で生徒が主体的に取り組めるよう、内容の精選や取組の工夫をしていきます。未達成な部分がないよう、授業時数を十分に確保し、授業改善もすすめていきます。また、数学では、一学期に引き続き加配教員を配置し、ティームティーチングや習熟度別授業を実施して、学力向上に努めます。
- ⑧ 配付されたプリントを家庭に提出していない事もあるので、今回のマチコミメールでのご連絡の場合、配付したプリントも添付して下さると助かります。  
→ バザーのご案内のように、配付プリントをメールに添付することを、今後増やしていきます。
- ⑨ 学校を欠席しなければならなくなった際のリモート授業を少しでも早く行ってほしいです。  
→ 西中では、学級閉鎖など、体調不良ではないのにご家庭で休んでいる生徒には、リモート授業のかわりに、5教科の解説動画や確認テストにも取り組める「イーボード」を利用して学習することがより効果的と考え、推奨しています。「イーボード」でわからない部分は、登校できるようになってからフォローすることで、学びの保障に努めています。リモート授業をご希望の場合は、担任にお伝えください。中継可能な授業は対応いたします。
- ⑩ 数学でミニテストをこまめにやっているようです。もしできればとき直しの課題をだして欲しいです。間違っただけで終わってしまっていてとてももったいなく思います。  
→ 生徒のできるようになりたいという思いを大切に、とき直し課題にも対応いたします。
- ⑪ 自転車ヘルメット努力義務化ですけど学校としてはどうなのですか。  
→ 大切な命を守るため、ヘルメット着用をお願いしております。全校生徒対象の交通安全教室でも、交通安全指導員より着用の必要性について説明していただきました。
- ⑫ どの部活も同じ時間で終了するという考えだけでなく、大会前は少し長くとか季節によって変えるとか各部活動に合わせた時間の組み方はできないのでしょうか。  
→ 一部活動の最大活動時間18時は、生徒の健康や、生徒が自由に使える時間の確保、教員の働き方改革として成果があると考えておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。限られた時間で最大の効果が上げられるように、生徒の主体的な創意工夫を生かした活動にできるよう支援していきます。
- ⑬ 更衣室の利用など、着替える場所について見直してほしい。  
→ 更衣室を広くしたり増やすことは難しいですが、着替える場所の確保について、全職員で検討して取り組みます。
- ⑭ 言葉の重みや相手を思っている言動についての授業というか、考えてもらう時間があってもいいなと思います。先生から見える生徒は表面上でしかなく、学校外やSNSでのやり取りなど軽率な発言が相手を不快にさせていることはよくあって、親としていつも気になります。そして、それを行っている子は無自覚で気づいていないことが多いです。  
→ 学校生活のあらゆる場面で、全職員が、いただいたご意見を受けとめ、指導していきます。情報モラル教育や、特別の教科道徳、学校行事の様々な場面などで、相手のことを考えた発言の大切さ、言葉の重みについて考え、いじめ根絶に取り組めます。

お忙しい中、アンケートへのご協力ありがとうございました。

これからも気になることやご意見がありましたら、中学校(22-2318)までご連絡をお願いいたします。